

ぽぴー 第38号



社会福祉法人 高根福祉みのる会
北杜市障害福祉サービス事業所 パル実郷
山梨県北杜市高根町箕輪 2270-1
TEL : 0551-47-6777 FAX : 0551-47-6778

H P : <http://www.pal-misato.com/>
E-mail : pal@atlas.plala.or.jp

『変革の始まりか』

施設長 油井富士男

毎年、1月から2月にかけての土曜日・日曜日になると私の住んでいるところ（標高900m）から、水田の土手焼きの煙が峡北地域のあちこちから上がっているのが良く見えます。春に向けての準備は年号が変わろうと、いつも通り地域の行事として変わりなく行われています。

さて、正月明けから、新型コロナウイルスが原因とされている肺炎の感染拡大で日本を始め世界中が対策に取り組んでいます。どうか一刻も早い終息を願わずにはられません。1月末当りからスーパーやドラッグストアのマスク売り場の棚からマスクがすっかりなくなりました。いかに多くの方々が神経質になっているのかがわかります。私たち老人世代は、オイルショックでのトイレットペーパーが品薄になり商品を求めて奔走する姿がテレビで連日放映されていました。またバブル景気の崩壊で地価、株価は下落し財産や尊い命を亡くした方の報道も目にしてきました。その後、2008年のリーマンショックで日本経済も大きな打撃をこうむり、雇用に変化が生まれました。現在の姿になるまでに十数年の歳月が経過しています。こうした経験から私たちは、何を学んだのでしょうか。

働き方改革2018年に成立した「働き方改革関連法」で労働環境も変わりつつあります。大企業においては、2019年4月から適用され、中小企業についても2020年4月から法律の一部が適用されます。この法律によって「働く環境」がどのように変わっていくのかしっかりと見ていきたいと思えます。

北杜市で野菜作りを行っている長野県（川上村、南牧村等）の農家では大分前から外国人労働者を「農業実習生」として受け入れ、貴重な戦力として農業生産の一翼を担っています。

パル実郷で受注している企業においても、ベトナムからの「実習生」が生産現場で生き生きと仕事をしていますし、皆さんがとても好感の持てる方々です。ラジオニュースで山梨県における外国人労働者数は8,000人を超え、製造業のみならず幅広い分野（農業、福祉、サービス業等）で働いているとのことでした。

雇用する側も雇用される側もお互いに信頼できる「働く場・働く環境」を創造し、幸せが実感できる地域社会の一員でありたいと願う。

第15回みのるの里まつり

10月26日、第15回みのるの里まつりが行われました。前日は雨でしたが、当日は天候に恵まれ、お祭り日和となりました。利用者の皆さんは自分の担当の模擬店の店番をしたり、売店を巡って、思い思いの商品を購入したりしていました。模擬店では、わたあめ・カレーライス・焼きそば・焼き鳥・たい焼きなどが売られ、すぐに完売してしまう店もありました。また、よさこいソーランを一緒に踊ったり、抽選会でくじを引いたり、皆でワイワイとお祭りを楽しみました。



川上村クッキー販売

11月14日、川上村の中央公民館にて、利用者さんと一緒にクッキー販売をさせていただきました。天候も良く、健康診断を終えた方々など、たくさんの方にパル実郷のクッキーを購入していただきました。最初は緊張していた利用者さんもだんだんと大きな声で呼び込みや店番をしてくれました。販売ではスノーボールクッキーが一番人気で、用意していた在庫が完売しました。また機会がありましたら、よろしくお願い致します。

そば給食



11月28日、「そば給食」が行われました。日清医療食品のそば職人さんが打って下さったそばで、冷たいそば・温かいそばが選択でき、カラット揚げた天ぷらとともに、皆さん新そばに舌鼓を打ちました。年一回の「そば給食」ですが、また来年が早くも楽しみです。



忘年会

12月27日、忘年会を行いました。いつもより豪華な昼食を食べ、その後ビンゴゲームを行いました。早くリーチになったものの、なかなかビンゴにならない方、すぐにビンゴになった方、欲しい景品がなくならないかソワソワしている方など、盛り上がりました。



新年会

1月6日、本日から仕事初めということで昼に新年会をおこない、そのあと皆で建部神社に初詣に行きました。

皆さんそれぞれ1年の抱負や健康などをお願いし、令和2年の新しいスタートを切りました。今年もパル実郷の更なる発展の年となることを利用者の皆さんと職員一同願っています。



施設の雪かき



1月28日、昨年から今年にかけては暖冬とのことでしたが、今季初めてまとまった雪が降りました。あたり一面が雪に覆われ、一晩で別世界のような状態になりました。利用者の皆さんが施設を安全に利用できるよう、施設は閉鎖し、職員は通常出勤し、総出で雪かきを行いました。

安全運転についての学習会

2月8日、昨年12月1日に施行された「ながら運転」の厳罰化についての交通安全に関する学習会を行いました。現在、当施設の送迎車を利用せずに、自主通勤されている方3名と新しくパル実郷に入った方を対象に行いました。中には、「ながら運転」の厳罰化をご存知ない方もいらっしゃいました。利用者の皆さんが、事故を起こしたり、巻き込まれることが無いよう今後も学習会を行っていききたいと思います。



共同募金 クッキーオープン購入



平成30年度共同募金配分金、平成31年度実施事業として、ガスオープン整備事業に補助をいただきました。売上・工賃アップのため有効に使用させていただきます。

総事業費	550,000円
助成金額	270,000円

11月14日に納品になりました。利用者さんと一緒に大切にに使わせていただき、皆さんに喜んでもらえるよう、おいしいクッキーをたくさん作っていききたいと思います。心よりお礼申し上げます。

感染症予防

新型コロナウイルス・インフルエンザ対策のため、施設ではマスクの着用を徹底し、外から来た場合や、昼食前には必ず手洗い・うがいをしています。また、職員や利用者の皆さんには、出入り口で手の消毒をしてもらい、菌を施設内に持ち込まないよう対策を行っています。



編集後記

今季は暖冬とのことでしたが、急に寒くなる日がちらほらとありました。当施設では、今のところ感染症にかかった方はいませんが、引き続き気をつけていききたいと思います。感染症を恐れ過ぎず、春の訪れを待ちたいです。